



2014年 9月 5日

一般社団法人
山梨クィーンビーズバスケットボールクラブ
代表理事 芦澤 薫 殿

一般社団法人
バスケットボール女子日本リーグ機構
専務理事 西井 歳 晴

山梨クィーンビーズバスケットボールクラブのWリーグ復帰について

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。当機構の活動に関しましては、常々格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、貴クラブより6月10日付でお申し出を頂戴しておりました首記課題に関し、当機構理事会での審議が完了いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

当機構の結論につきましてはご理解を賜り、引続きバスケットボールの発展にご尽力をいただきますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. Wリーグへの復帰時期

2016～2017年(第18回大会)以降の復帰を認める。

2. 復帰のための要件

(1) 戦力面

全日本実業団バスケットボール選手権大会でベスト4の成績を目安とする。

(2) 資金面と統制面

毎年実施されるWリーグならびにその他の大会、行事に参加するための継続性のある経済基盤と統治組織を備える。

3. WJBLへの協力

当機構が引続き復帰の調査を実施するにあたり、次の協力を行う。

(1) 特別理由がある場合を除き、調査に必要な資料を提出する。

(2) 必要に応じて現地調査を実施する場合は協力をする。

以上